

宮古・県北地域協議会青年委員会合同学習会

今年で9回目となる宮古地協と県北地協の青年委員会合同学習会を6月8日の土曜日に開催しました。

学習会はマリンローズパーク野田玉川を見学し、隣接の涼海のワイナリーではアイスや、のだサイダーを味わい、ワイン好きのメンバーはワインを購入しました。その後はおのキャンパスへ移動し、食の館で昼食をとり、体験学習として陶芸&木工細工を体験しました。最後にガイドの方に詳しく久慈琥珀博物館内の案内をしていただきました。団体専用ですが、ガイドさんの案内をお褒めいたします。

詳細は「宮古地協ニュース」をご覧ください。こちらは県北地協の参加者の学習風景をご紹介します。



形状が崩れることを恐れて「あーっ！」と言いながら作業しているところを、みんなが笑いながら応援！！どの体験学習も参加者は楽しく盛り上がり、とても好評でした。



おばあちゃんにプレゼントします！



私はピアジョッキでーす！！



この茶碗で何を食べようかなあ。



可愛いエプロン！！ 最終段階の3種類のやすり掛け。



それぞれのデザイン！



触れると幸運が！？



↓糸のこでのカットが意外と難しいです。



↓3カ所の穴あけとやすり掛け後に名前を焼付け！



↓しっかり押さえ、狙いを定めて穴あけ！



↓箸置と箸のセットで味わって食べます。



「第2連合の森植樹」

今年も滝沢市の春子谷内湿原で6月1日に開催し、県北地域協議会から4名の仲間が参加しました。

前日は雨降りでしたが、当日は天候にも恵まれ、全員で600本の苗木を植えました。

終了後はお弁当と温かい豚汁を食べながら、参加者で懇親を深めました。参加者は副議長の澤里満さん（岩教組）、PJ二戸フーズ労働組合の小川智芳さんと航平くん、上平秀樹さん。小川さん、昨年に続き親子での参加に感謝いたします。



根が乾かないように、最後に草を根元に被せる作業までしっかりと作業している航平くんです。



今年初参加の上平さんも一本一本丁寧に植樹をしていただきました。



3年連続で、朝早く久慈市から参加の澤里さんに感謝しております。